

【出題の意図】

課題文章は、発汗による暑熱順化を述べたものである。記述されている内容を理解する読解力と思考力、自己の考えを論理的に述べることができる文章表現力をみる。

【解答】

問1

- (1) 軽減 (2) 恩恵 (3) 蓄積 (4) 極限 (5) 指摘

問2

採点基準

暑熱順化の定義、暑熱負荷への人体の変化、暑熱順化の完成に要する期間が記述されていれば正解とし、不足の場合は減点する。なお、200字を超えた解答は、原則として0点とし、誤字、脱字、原稿用紙の不適切な使用があれば、1か所につき2点減点する。

解答例

暑熱順化とは、人体に暑熱負荷が加わると対暑反応が強化されて熱放散能が向上し、暑熱環境での生存が容易になる適応的な変化であり、14日間程度で完成する。人体に暑熱負荷が加わると、汗の量が増え、最大発汗量が増大する。さらに発汗速度が増加し、熱放散能力が向上する。繰り返し暑熱にさらされると、暑熱による体温上昇が少ない時点から発汗するようになる閾値体温の低下がおり、暑熱負荷時の体温が上昇しにくくなる。 (198字)

上記の他にも採点基準に応じて、配点を行っている。

問3

採点基準

課題文中に記されている暑熱順化のメカニズムを理解し、日常生活において暑熱順化の成立を促進することと阻害することを具体的に記述していれば正解とし、読解力・論理性・思考力・表現力の観点から総合的に評価する。なお、以下3点にも留意して作題者3名各々が採点し、平均点を算出する。

- ・600字を超えた解答は、原則として0点とする。
- ・600字以内であっても指定字数の80%未満(480字未満)の場合は、減点する。
- ・「誤字・脱字」「原稿用紙の使い方」「俗語的表現・口語的表現」等の不適切な記述は、1か所につき2点減点する。

解答例

受験者により、多様な解答があるため、解答例は示さない。